

乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

(インフルエンザ/COVID-19定点、小児科定点、眼科定点、全数報告)

第 10 週

2025年3月3日

～

2025年3月9日

今週のコメント

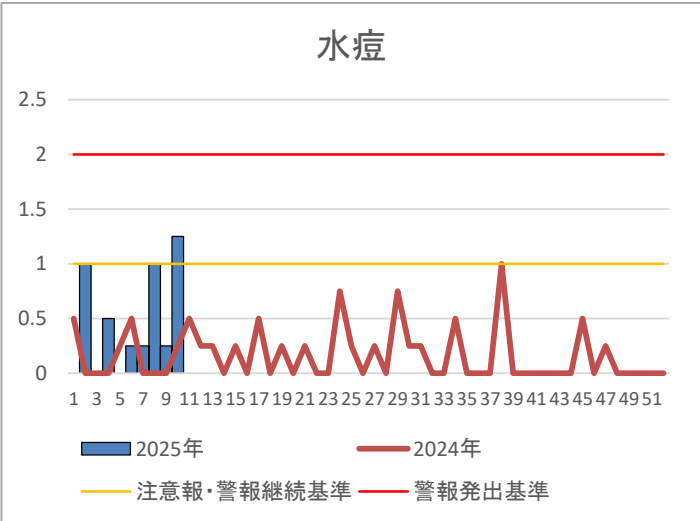
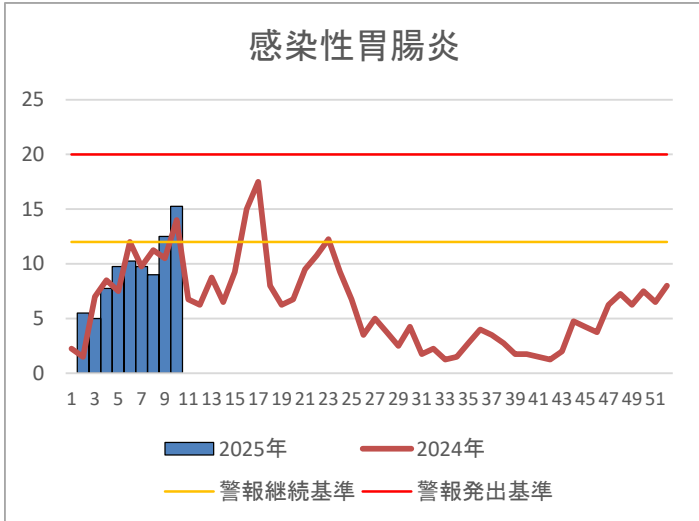
乙訓管内では、

①「感染性胃腸炎」は、増加。定点あたり報告数は、15.5(前週12.5)。便や吐物に排出された病原体が、手や食品などを介して口に入ることによって感染します。石鹸を使った手洗いを心がけてください。

②「水痘」は、定点あたり報告数1.25と増えています。「みずぼうそう」とも呼ばれる感染症で、水痘帯状疱疹ウイルスにより、主に発熱と発疹の症状が出ます。飛沫感染、空気感染、接触感染で広がります。水痘ワクチンは定期接種になっているので、1～3歳の間に2回接種してください。

③全数把握疾患で「百日咳」が1例報告されています。乙訓地域では今年3例目です。京都府全体では、第9週までに56例報告されており、昨年1年間の65例と比べると急増しています。乳児が罹患すると重症化するリスクが高い疾患です。咳が長引く場合は早めに医療機関を受診をおすすめします。

今週のグラフ



注意報・警報継続基準

警報発出基準

今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	0.86	手足口病	-
新型コロナウイルス感染症	2.57	伝染性紅斑	3.75
RSウイルス感染症	2.50	突発性発しん	0.50
咽頭結膜熱	0.25	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.25	流行性耳下腺炎	0.25
感染性胃腸炎	15.25	急性出血性結膜炎	-
水痘	1.25	流行性角結膜炎	-
		全数報告疾病	
		侵袭性肺炎球菌感染症(1人)、百日咳(1人)	

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ/COVID-19定点 : 7箇所

小児科定点 : 4箇所

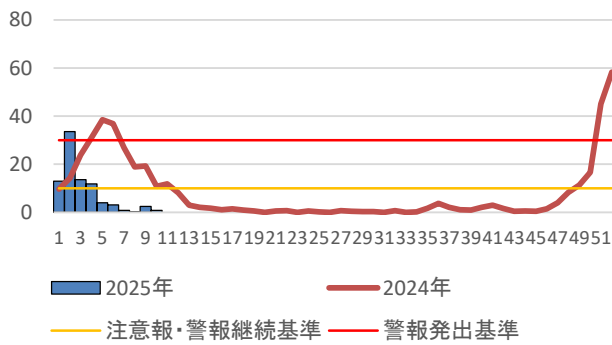
眼科定点 : 1箇所

参考資料

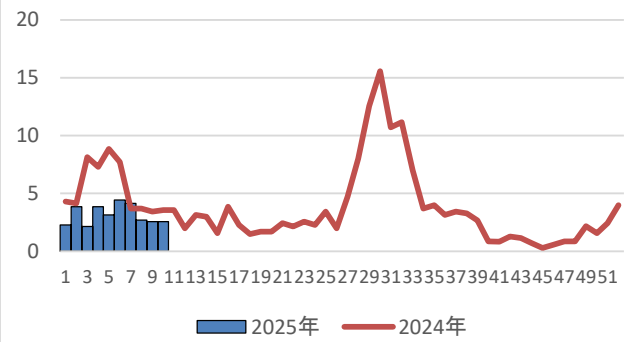
京都府感染症情報センター <https://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

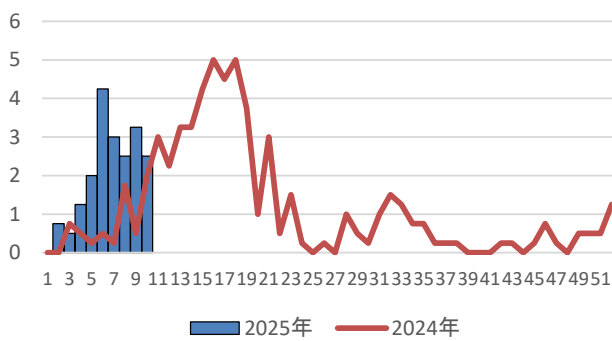
インフルエンザ



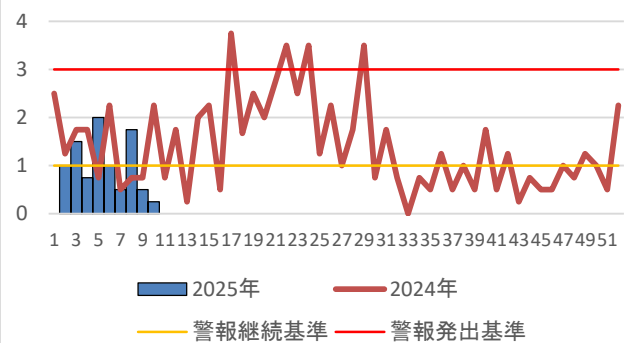
新型コロナ



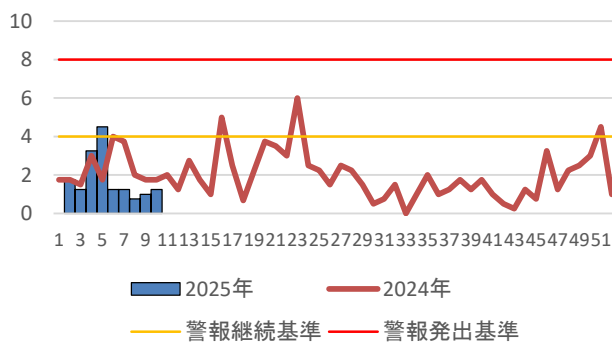
RSウイルス感染症



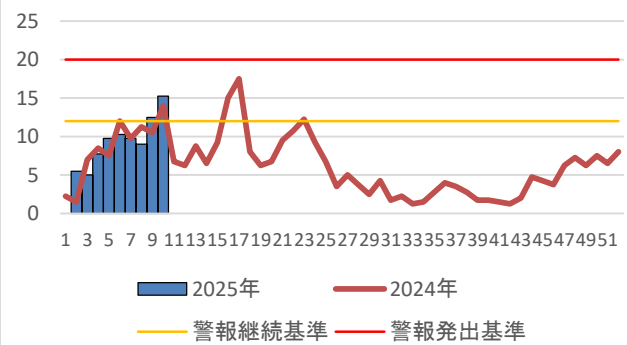
咽頭結膜熱



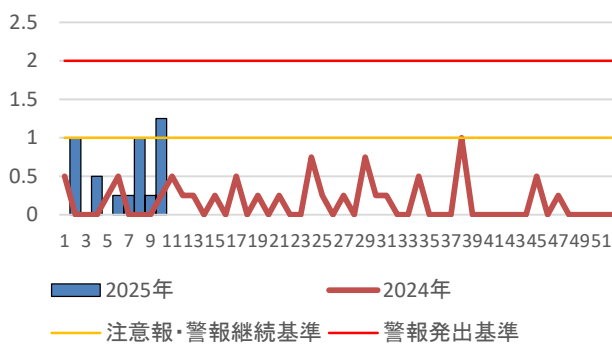
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



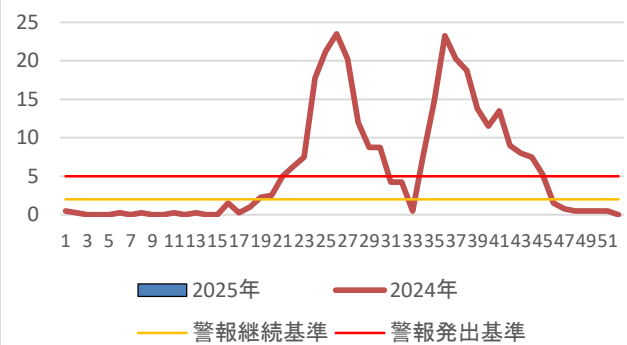
感染性胃腸炎



水痘

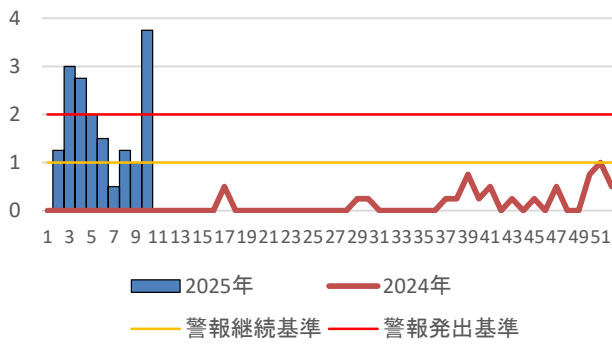


手足口病

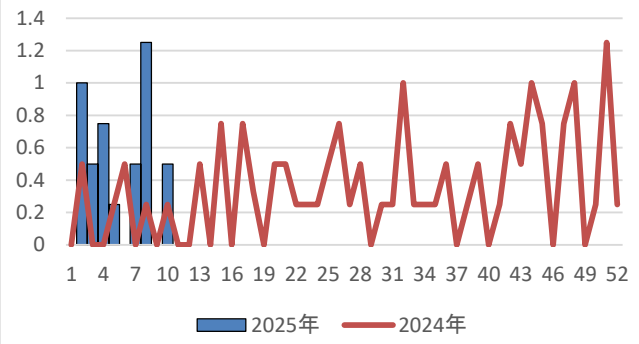


乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

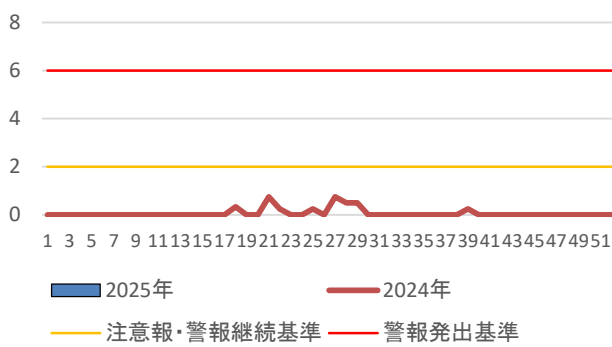
伝染性紅斑



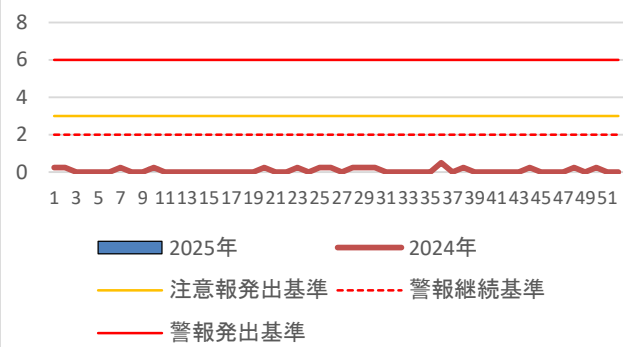
突発性発しん



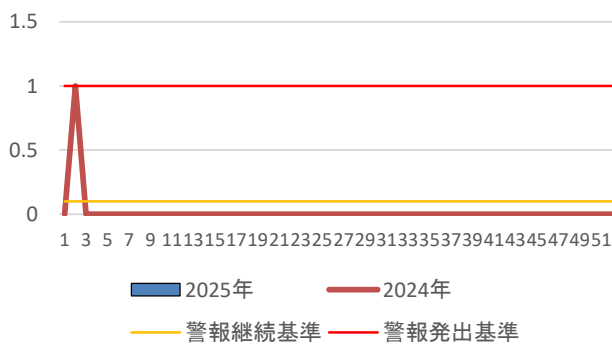
ヘルパンギーナ



流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎



流行性角結膜炎

